

記入例

※整理番号

※受付年月日 平成 . .

児童手当・特例給付 別居監護申立書

(申立先) 座間味村長 殿

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

児童の氏名、個人番号、続柄、生年月日。
※個人番号についても必ずご記入ください。

1. 別居している児童について

ふりがな 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
ざまみ しまた 座間味 島太	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	子	平成○年△月×日
ざまみ しまこ 座間味 島子	2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1	子	平成○年△月×日
			平成 年 月 日

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所

2. 別居している児童の属する世帯について

ふりがな 世帯主の氏名	児童からみた世帯主 の続柄
ざまみ ○○○ 座間味 ○○○	(例) 母、父、 義父、本人 など

実際に児童と同居している者について、
氏名、児童から見た続柄をご記入ください。
学校の寮などにお住いの場合はその旨をご記入
ください。

3. 別居の理由について

- (1) 仕事の都合上、単身赴任をしているため
(2) 児童の進学、通学のため
(3) その他 ()

いずれかに○をつけて
ください。

4. 別居期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日までを予定

終了時期が未定の場合は
空欄でも可。

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況(面会、仕送り等について)

- (例1) 毎月生活費の仕送りをしたり、仕事が休みの日には会って子どもと遊んでいます。
(例2) 高校に進学するため、学生寮に入寮したが、学校の休業期間中は帰省しており、電話やメールで週に数回は連絡を取っている。また子どもたちの生活費は私の収入でまかなっている。

平成 ○年 △月 ×日

【申立人】(児童手当・特例給付の請求者・受給者)

住所 座間村字座間味 109 番地

氏名 座間味 島次郎

印